

子どもの心のケア実践尺度

Japanese version of Clinical Competency Assessment Scale in Child and Adolescent Mental Health Nursing (CCAS-CAMHN)

精神健康上の問題をもつ子どもとその家族に対する、あなたの日頃の実践についてお聞きします。以下の項目をお読みいただき、あなたがケアをするときに、常に実践している場合を6、全く実践していない場合を1として、現在のあなたの状況に最も近いと考えられる程度の数字に○をつけてください。

		1	2	3	4	5	6
1	治療の過程で生じた子どもの感情に寄り添っている	1	2	3	4	5	6
2	暴力・問題行動を減らすために介入している	1	2	3	4	5	6
3	暴力、問題行動を繰り返す子どもにタイムリーに対応している	1	2	3	4	5	6
4	子どもが失敗体験を受け入れ乗り越えられるよう支援している	1	2	3	4	5	6
5	子供との関係性を早期に築いて治療への動機づけとしている	1	2	3	4	5	6
6	危機状態に陥った時の対応を子どもと一緒に考えている	1	2	3	4	5	6
7	子ども・家族と適切な心的距離を保っている	1	2	3	4	5	6
8	成長に合わせて子どもが自己決定できるよう支援している	1	2	3	4	5	6
9	遊びの中で子どもの思いを引き出している	1	2	3	4	5	6
10	子どもの強みを強化し生活に活かしている	1	2	3	4	5	6
11	子どもが成功体験を積める機会を提供している	1	2	3	4	5	6
12	その子どもの言動の背景にある気持ちを確認している	1	2	3	4	5	6
13	子どもの発達段階や疾患の特性に応じた有効なコミュニケーションの方法を用いている	1	2	3	4	5	6
14	家族員それぞれの役割を整理し、家族が子どもをケアできる体制を整えている	1	2	3	4	5	6

15	その子どもを支援する他の機関の困難を聞き対応方法を伝えている	1	2	3	4	5	6
16	ケアの中心を必要時には他の職種や他機関にスムーズに移行させている	1	2	3	4	5	6
17	必要な情報を得るために他の支援機関に働きかけている	1	2	3	4	5	6
18	家族が支援者と十分に話ができるよう支援している	1	2	3	4	5	6
19	その子どもの家族の強みを知っている	1	2	3	4	5	6
20	子どもの療育環境におけるキーパーソンに働きかけている	1	2	3	4	5	6
21	多職種チームの一員としてケアの方向性の決定に貢献している	1	2	3	4	5	6
22	疾患や治療の知識を親に伝え、理解を促している	1	2	3	4	5	6
23	家族と支援者との子どもの理解に対する認識のズレを把握している	1	2	3	4	5	6

尺度開発についての詳細は下記の学術論文をご参照ください。尺度の研究目的での利用については、費用や許諾は不要です。下記の論文を適切に引用した上で、ご自由にご利用下さい。

Funakoshi, A., Miyamoto, Y., Tsuchiya, T., & Tsunoda, A. (2023). Development of the clinical competency assessment scale in child and adolescent mental health nursing. *Journal of psychiatric and mental health nursing*, 10.1111/jpm.13014. Advance online publication. <https://doi.org/10.1111/jpm.13014>.